

大阪府石油コンビナート等防災計画進行管理検討部会（第8回）

議 事 概 要

1 日時

令和3年7月20日（火曜日） 午前10時00分から午前11時25分まで

2 場所

ウェブ会議

3 出席者

室崎益輝氏（部会長、兵庫県立大学大学院減災復興政策研究科長）、木下圭二氏（堺・泉北臨海特別防災地区協議会事務局長）、黒田美彦氏（大阪市消防局予防部規制課長）、鈴木和彦氏（岡山大学名誉教授・特任教授）、妙中育弘氏（堺市消防局予防部危険物保安課長）、高橋智幸氏（関西大学副学長）、小池重一（大阪府危機管理室長）、事務局（大阪府消防保安課）

3 議 事

（1）第2期対策計画（平成30年度から令和2年度）のまとめ（案）について

- ・事務局から、資料1-1により、説明を行った。
- ・案の修正については、ハード対策とソフト対策の連携が重要という意見を踏まえ、第2期対策計画の取組みの評価を事務局で修正することです承された。

（2）第3期対策計画（令和3年度から令和5年度）の進行管理について

- ・事務局から、資料2-1、2-2、2-3により、第3期対策計画の報告と進行管理の説明を行った。
- ・委員からは、IoT・AIの活用など対策手段の導入が目的とならないよう事業所に説明した上で進行管理をするように、といった意見があった。

（3）自主的な防災・減災に関する取組みを事業所間で共有し、活用を促す仕組みについて

- ・事務局から、資料3-1により事業所間での情報共有に係る課題等の説明を行った。
- ・委員からは、事故事例が各団体から既に公開されている中で、事業者が必要とする情報を見極めた防災対策の共有の検討が必要、といった意見があった。

（4）その他

- ・事務局から参考資料により、今後のスケジュールの説明を行った。